

第9回オープンフォレスト in 松戸

実施報告書



2021年(令和3年)10月

オープンフォレスト in 松戸実行委員会・松戸市

1. はじめに

私たちは森の緑を目にしたたり、鳥のさえずりを耳にしたたりすると心が癒やされます。森は空気をきれいにし、夏には涼しい風を生み、小鳥や虫たちの生きる場所であり、虫取りをしたりドングリをひろったり・・・子供たちにとっては楽しい遊びや体験の場です。

都市部に残されたわずかな森は今や“地域の宝”です。その森を守るには市民の理解と協力が欠かせません。「緑はたいせつ」「これ以上森が減らないといいね!」「森がもっとステキになるといいね」そんな想いを持った市民、所有者、行政が、共に考え協力してきたことで、「ボランティアによる森の整備活動」が広がってきています。



市内に残された貴重な森を良好な環境として存続させ、未来の子どもたちに引き継ぐために市民のみなさんに身近な森を知ってもらい、楽しんでもらい、その素晴らしさを身近に感じて、森を守る意義や課題、活動などを理解していただく機会として、2012年より「オープンフォレスト in 松戸」を実施してきました。

第9回オープンフォレストは、昨年春に千葉県里山の日に合わせて5月に戻しての開催を計画してまいりましたが、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず松戸まちづくり交流室も感染防止対策により会議室の収容人数が半数に制限され2020年4月15日第4回実行委員会（メールにて実施）において5月開催の中止を決定、7月22日今後の対応について少人数（委員会役員及び松戸市）で意見交換会を開催した。8月24日第5回実行委員会を少人数で実施、翌年2021年春の実施に向け委員会で検討「森の文化祭」は屋内展示が主体の為、3密を避け実施困難と判断し、「森の公開」については屋外で実施するため感染防止ガイドラインを策定し5月の実施を決定しました。委員会は2021年5月15日から5月23日の森の公開に向けて計画を進めてまいりました。2021年4月20日から「まん延防止等重点措置」の適用が決まり4月19日松戸市を交えて緊急対策会議をZOOMで行い再び5月開催の中止、秋に延期又は中止を決定、メールにて関係者に連絡、ご後援団体様には書類で5月中止のお知らせを行った。2021年6月28日第10回実行委員会を開催、秋に開催10月16日から10月24日に森の公開を決定、コロナ禍の中での開催でもあるので、森の事情により今回参加の見送りも可能として参加する団体（森）の調整を行った結果、最終的に13団体の森が参加する事になりました。（当初は14団体でしたが8月に1団体が地主様都合で解散となった）2021年9月30日「緊急事態宣言」が解除となり10月に予定通り16日～24日までの9日間森を公開するイベント「第9回オープンフォレスト in 松戸」を開催いたしました。ここにその実施内容をご報告いたします。

2. 参加団体

1) 共 催

オープンフォレスト in 松戸実行委員会・松戸市

2) 実行委員会

- ・ 実行委員長 柳井 重人（千葉大学）
- ・ 松戸ふるさと森の会
- ・ 松戸里やま応援団一起の会
- ・ " 囲いやま森の会
- ・ " 三樹の会
- ・ " 四季の会
- ・ " 里やまV・千駄堀
- ・ " 小浜の森の会
- ・ " 七喜の会
- ・ " 八輝の会
- ・ " 里やまQ
- ・ " みなみの森の会
- ・ " 樹人の会
- ・ " 甚左衛門の森の会
- ・ " 金ヶ作野中の森の会
- ・ " いいなの会
- ・ 松戸里やま応援団
- ・ 関さんの森を育む会
- ・ 溜ノ上レディース
- ・ 根木内歴史公園サポーター・根っ子の会
- ・ 緑のネットワーク・まつど



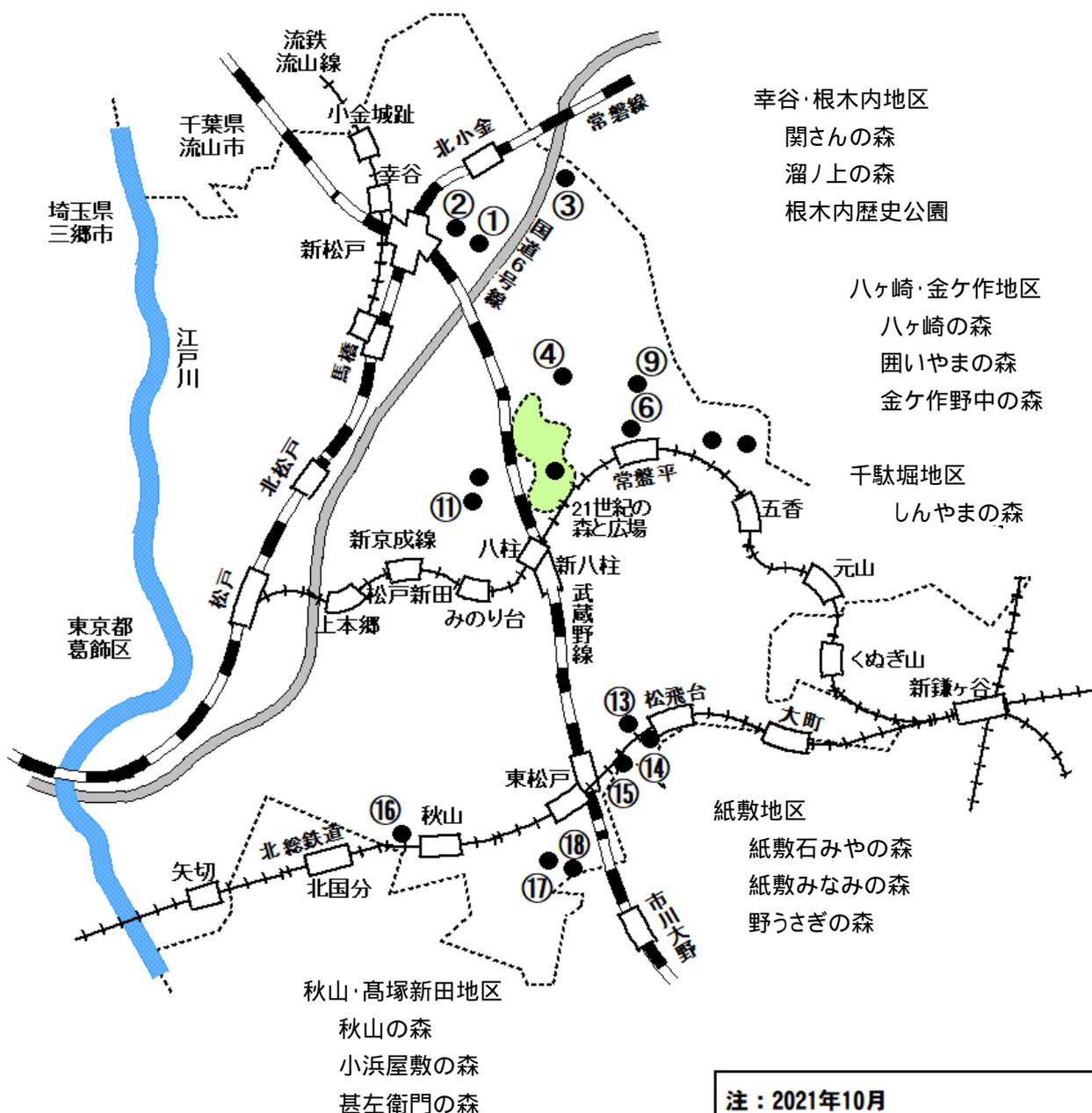
（1月の実行委員会）

3. イベント概要

1) イベント名

「第9回オープンフォレスト in 松戸」

2) 森の公開場所



4. 広報関係

1) チラシ・ポスターの配布

2021年8月2日から9月30日まで新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」が発令中で広報まつど及び市公共施設、市内各駅広報スタンドなどへの広報活動を中止し森の近隣、掲示板等に掲示など小規模の活動

全市版(第2版)チラシ
森の近隣などで配布
A3サイズ(第1版) 1,450枚



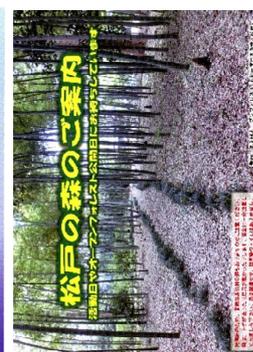
ポスター
各森の掲示板など
A3サイズ 70枚



2) ガイドブック

主に森の来場者に配布、松戸のみどりの現状、松戸の森の自然、松戸の里山活動の紹介、活動するグループや団体の紹介など

A5サイズ(24頁カラー印刷)2,500部
2021年5月に作成した物を使用



3) メディアによる広報

インターネット、ミニコミ誌など

インターネット、ほか
・実行委員会ホームページ
・松戸市 HP イベント情報

ミニコミ誌など
・東葛まいにち
・月刊新松戸(10月号)
・ほか



5 . 公開風景



受付で検温、手指の消毒を・・・



森の説明を聞く訪問者



竹林でヨーガに挑戦



受付風景



虫さんいるかなあ～



親子でハンモックを楽しむ



家族で楽しむ



テニスの後 ハンモックで寛ぐ友達



木漏れ日の森を散策



はじめての竹馬体験



受付をして森の散策



森でお父さんとバドミントン



クモの巣づくりに挑戦



できたぞー！



木漏れ日の中で検温・手指の消毒・・・



樹木探し迷路の説明を聞く訪問者の皆さん

6 . 結びに

コロナ禍の中での「森の公開」となり 2020 年 5 月、2021 年 5 月と 2 回延期して 2021 年秋 10 月に緊急事態宣言解除となり 10 月 16 日から 24 日までの 9 日間公開となりました。

コロナ感染症が収束していない中での実施、森（屋外）での感染拡大を防ぐためにマスクの着用、受付での検温、手指のアルコール消毒、遊具の利用は密にならない様に家族単位でのご利用など防止対策をして行いました。

公開初日は明け方まで雨、途中の 2 日間は雨で中止としました。最後の土曜日は天候にも恵まれ特に紙敷地区では大勢の親子での参加がありました。期間中森に訪れた参加者は延べ 383 人（うち子ども 137 人）、受け入れに係わったスタッフは延べ 136 人でした。

最後に雨のため公開できなかった森もありましたが、里やまボランティアの皆さん、行政、地権者さんのご協力のもと期間中に感染者もなく事故もなく、大勢の市民、近隣市からもご参加を頂きこころより御礼申し上げます。

以 上

